

平成31年度予算見積調書

課室名：水環境課
 担当名：浄化槽・川の国応援団担当
 内線：3083 (単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B37	浄化槽検査監視指導費		一般会計	総務費	環境費	公害対策費	浄化槽対策費	
事業期間	平成11年度～平成41年度	根拠法令	浄化槽法、埼玉県浄化槽保守点検業者登録条例			宣言項目		
					分野施策	051143 公害のない安全な地域環境の確保		
1 事業の概要			5 事業説明					
浄化槽使用者に対して維持管理の啓発、指導を行うとともに保守点検業者に対する指導監督を行う。また、関係業界、指定検査機関、市町村との連携体制を強化し、維持管理の適正化を図る。 (1) 浄化槽監視指導費 1,824千円 (2) 浄化槽相談員活動費 13,622千円 (3) 普及、啓発 5,720千円 (4) 浄化槽保守点検業者講習会費 252千円 (5) 浄化槽維持管理促進啓発事業 536千円 (6) 浄化槽維持管理適正化事業 767千円			(1) 事業内容 ア 浄化槽監視指導費 1,824千円 浄化槽使用者、保守点検業者に対する指導を行う。(通年) イ 浄化槽相談員活動費 13,622千円 浄化槽相談員(4名)を配置し、県民、事業者からの相談に対応する。(通年) ウ 普及、啓発 5,720千円 戸別訪問等により、維持管理(法定検査、保守点検、清掃)の啓発を行う。(通年) エ 浄化槽保守点検業者講習会費 252千円 保守点検業者の資質向上を目的とした講習会(3回)を開催する。(2月) オ 浄化槽維持管理促進啓発事業 536千円 法定検査(浄化槽設置後検査)の申込みのない者に対して、助言、指導を行う。(通年) カ 浄化槽維持管理適正化事業 767千円 維持管理に関する地域の課題、解決方を浄化槽関係団体、指定検査機関及び市町村を交えて検討し、実施する。(通年) 一括契約制度の導入に向けた調整会議を開催する。(通年) (2) 事業計画 浄化槽の所期機能を発揮させるため、浄化槽使用者の適正な維持管理、特に法定検査受検率の向上を図る。浄化槽使用者に対する維持管理の啓発、指導を徹底するとともに、保守点検業者に対する指導監督を行う。浄化槽関係業界、指定検査機関、市町村との連携体制を強化し、維持管理の適正化を図る。 (3) 事業効果 生活環境及び公共用水域の保全に向けた浄化槽使用者の維持管理意識の向上と法定検査受検率の向上 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 ア 法定検査(定期検査)業務の一部を保守点検業者が行えるよう制度を改正。 イ 維持管理一括契約制度の導入により適正管理を促進。					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)								
3 地方財政措置の状況								
普通交付税(単位費用) (区分)衛生費 (細目)生活衛生指導費 (細節)廃棄物処理対策費 (積算内容)廃棄物処理対策に関する事務								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員								
9,500千円×7.6人=72,200千円								
			財 源 内 訳				一般財源	前年との対比
予算額		使用料・手数料	諸収入					
決定額	22,721	2,975	1,608				18,138	△438
前年額	23,159	9,625	1,611				11,923	